IV 持続可能な都市と環境を創造するまち

- 1 環境への負荷を少なくし、未来の環境を創るまち
 - ① 資源循環型社会の構築

50	₹ №1①	計画事業名	ごみタ サイク	発生抑制を基本と ⁻ フルの推進	するごみの減量と	り 総事業費	4,534,969	
計画等	事業概要	研要 持続可能な資源循環型社会の構築のため、ごみ発生抑制を基本とするごみの減量とリサイクルの推進を図ります。					るごみの減量とリサ	
501	₹ №1①	枝事業名	資源回	源回収の推進 所管部 環境清掃部				
枝事	業概要	カセットボン/ など資源回収を	資源循環型社会の構築を目指し、①集団回収、②古紙回収、③びん・缶(スプレー缶セットボンベを含む。)回収、④ペットボトル回収、⑤乾電池回収、⑥白色トレイ回収 ど資源回収を推進し、資源化率の向上に努めます。また、地域住民が自主的に行う集団収の推進のため、リサイクル活動団体への支援を実施していきます。					
	まの現況	27年度末の目	目標	0.45	年度 3		0755	
(-	予定)			24年度	25年度	26年度	27年度	
• 資源化	公率 25%	• 資源化率 2	28%	・資源回収の実 施			-	
事業費	(千円)	3,257	,280	814,320	814,320	814,32	20 814,320	
502	₹ №1①	枝事業名	プラス	スチックの資源回り	収の推進	所管部	環境清掃部	
枝事	業概要	容器包装プラ	ラスチ	ックの資源回収を	実施し、資源のさ	らなる有効活	用を図っていきま	
	まの現況	27年度末の目	3捶		年 度 兄	引計 画		
(-	予定)	- 「一下!又小り!	7 IV	24年度	25年度	26年度	27年度	
・容器包装プラス チックの年間回収 量1,856t		・容器包装プラス チックの回収量 6,811t		・プラスチック 回収の実施 回収予定量 1,741t	回収予定量 1,707t	回収予定量 1,690t	回収予定量 1,673t	
				1, 1 4 1 l	1,1011	1,0901	1,0731	
事業費	(千円)	1,240	,580	312,550	310,277	309,14	11 308,612	

503	₹ №1①	枝事業名	ごみの	の発生抑制の推進		所管部	環境清掃部
枝事	業概要	び区による意見	見交換	の場として3R推		、相互に理解	て、区民、事業者及 を深めながら、レジ
	- 1 () () () () () () () () () (計画				
(-	予定)	と「一及パッパ		24年度	25年度	26年度	27年度
ジ袋を断い、もし とんど受 い人の割		・買い物の際、ジ袋を断る方だい、もしくは、 とんどもしくは、 とんの割合50 ※区政モニター ンケートによる	がまな%ア	・3 R推進協議会の運営・エコ自慢ポイント、ごみ発生抑制の取組み支援、シンボジウム等			
事業費	(千円)	20,	036	4,759	4,759	5,25	5,259
50④	₹ №1①	枝事業名	事業	系ごみの減量推進		所管部	環境清掃部
事業系ごみの減量及び再資源化を推進するため、事業用大規模建築化、廃棄物管理責任者の選任や再利用計画書の提出を指導します。 枝事業概要 ・延床面積(3,000㎡以上の建築物)への立入指導(200件/年) ・延床面積(1,000~3,000㎡の建築物)への立入指導(300件				導します。 (200件/年)			
	まの現況	27年度末のほ	日煙		年 度 別		
(-	予定) —————	- ニュースパッパ	コル	24年度	25年度	26年度	27年度
床面積3 上) ・立入り 象拡大局 ・事業系 量80,00	をごみ持込 200トン	・立入り指導 (延床面積3,0 ㎡以上) 800 (延床面積1,0 ㎡~3,000㎡ 満) 1,200 ・事業系ごみ持量70,000トン)件)OOO 未)O件 寺込	 ・立入り指導 (延床面積 3,000㎡以上) 200件 (延床面積 1,000㎡~ 3,000㎡未満) 300件 ・廃棄物管理責任者講習会 ・普及啓発 			
事業費	:(千円)	17,	073	3,770	3,770	3,7	70 5,763

② 地球温暖化対策の推進

51	ま №1②	計画事業名地球	温暖化対策の推進		総事業費	744,064		
計画質	事業概要	に達成を目指す温室 すことで、社会基盤	す。この方針に基づ 行うとともに、そ					
51①	ま №1②		の低炭素な暮らし。 の促進・支援	とまちづくりへのほ	所管部	環境清掃部		
枝事	業概要	きっかけとなるよう 水大作戦などの事業 また、住宅用再生	区民一人ひとりの省エネルギーに対する意識向上を図り、身近な省エネ行動を始めるきっかけとなるよう、新宿エコ隊の登録数を増やし、みどりのカーテンの普及、新宿打ち水大作戦などの事業を実施します。 また、住宅用再生可能エネルギー機器等の導入について経費の一部を補助し、家庭部門からのCO2排出削減を図ります。					
	要末の現況 予定)	27年度末の目標 年 度 別 24年度 25年度		計画 26年度	27年度			
テン」 1,500作	井 引工コ隊」	・「みどりのカーテン」設置件数 2,000件・「新宿エコ隊」登録数4,000人	・ノ ・にし ・対 ・テ ・機(器料シ ・及 ・作 コート 家さン 民講 ど普 エの効高太テ 宿業 宿 エの対高太テ 宿業 宿 のみ ネ設率反陽ム エ 打 の事 ル置給射光) コ ちん ボール で の事 ル の事 ル の事 が と が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が が か ま が で が か ま が で が か ま が が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が か ま が で が で が か ま が で が か ま が で が か ま が で が か ま が か ま が で が か ま が か ま が か ま が か ま が か ま が い ま か ま が い ま が ま ま が い ま ま が い ま か ま ま か ま か ま ま が い ま か ま ま が い ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま			•		
事業費	(千円)	391,672	99,418	97,418	97,4	18 97,418		

512	ま №1②			者の低炭素な暮ら みの促進・支援	しとまちづくりへ	の所管部	環境清掃部
枝事	業概要	ネルギー診断や	環境		ステム認証取得助成	以等、中小事業	促進するため、省工 者向けの各種事業を
	表の現況	27年度末の目	標		年度月		
(-	予定)			24年度	25年度	26年度	27年度
省エネ 断実施事 20件	スルギー診 学者数	省エネルギー 断実施事業者数 30件		省エネルギー診断			
	温暖化対策 D金受給件	• 地球温暖化対 支援補助金受給 数		環境マネジメント認証助成5社	}		
10件		10件		・省エネ技術研修セミナー			
				・太陽光発電システム機器の設置助成ほか			
事業費	(千円)	73,1	24	18,281	18,281	18,28	31 18,281
51③	ま №1②	枝事業名	ヹ ヹ ヹ	率先して取り組む!	地球温暖化対策	所管部	環境清掃部
枝事	業概要	温暖化対策及び みを促進します	その 。ま :接し	見える化を推進した、伊那市、沼田	、普及啓発を図る 1市、あきる野市の	ることにより、 O「新宿の森」	電等を設置し、地球 区民や事業者の取組 での間伐・植林活動 仕組みづくりを検
	表末の現況	27年度末の目	は亜		年度原	引 計 画	
(-	予定)	21年及水00日	175	24年度	25年度	26年度	27年度
	iの森・伊 iCO ₂ 吸収 Ot	• 「新宿の森・ 那」間伐CO ₂ 吸量 1,740t(4間の合計)	収	地球温暖化対策及び見える化推進区有施設にお			
	記録・沿 1002吸収	「新宿の森・田」植林CO₂吸	娰	ける太陽光発電 設備の設置	}		
量 25t	İ	量 165t(4年間 の合計)		・「新宿の森」 カーボンオフ セット事業			
				グリーン電力 の購入			
事業費	(千円)	279,2	268	81,132	71,532	71,7	72 54,832
※カー #	ジンオフセッ	トレけ 経済活	ままった	 生活を済して「あ	ス煌所」で排出さ	わたころ。を	

(関連事業)19 エコスクールの整備推進

52	ま №1②	計画事業名道路	の温暖化対策		総事業費	440,976			
計画	事業概要		環境に配慮した道路舗装や街路灯の整備を実施することで、道路からの温室効果ガス抑制や大気汚染対策を進め、地球温暖化の防止を図ります。						
52①	₹ №1②	枝事業名 環境	に配慮した道づく	り	所管部	みどり土木部			
枝事	業概要		た、多摩の間伐村	を利用した木製物	5護柵(ガード	アイランド現象の抑 フェンス)を設置す 図っていきます。			
	まの現況	27年度末の目標		年 度 月	別計画				
(-	予定)	27年反本の日標	24年度	25年度	26年度	27年度			
• 遮熱透 8,096n	5水性舗装 ㎡	遮熱性舗装4,000㎡(計12,096㎡)	• 遮熱性舗装 1,000㎡			-			
•木製防長772n		• 木製防護柵 延 長400 m (計 1,172m)	• 木製防護柵 延長100m			-			
・低VO 3,721n	C塗装 [※] ㎡	・低VOC塗装 2,800㎡(計 6,521㎡)	・低VOC塗装 700㎡			-			
事業費	(千円)	153,292	38,323	38,323	38,32	23 38,323			
		、光化学スモッグ等 ょう塗装の際に用い				含有量が少ない塗			
52②	₹ №1②	枝事業名 道路	の節電対策		所管部	みどり土木部			
枝事	^事 業概要	に積極的に改修する	ることにより、温室 Jが商店街灯と競合	型効果ガスの抑制と なしている路線にご	に節電対策を行 いては、区街	、特にLED街路灯います。 います。 路灯を改修する際に			
23年度	またの現況	27年度末の目標		年度月	引 計 画				
(-	予定)	と「十皮木切目信	24年度	25年度	26年度	27年度			
街路灯の省エネ化 (計3,700基改修)		・街路灯の改修 (LED街路灯 1,280基・大型街路灯60基)	• 街路灯改修 L E D 街路灯 320基 大型街路灯15 基			-			
		・商店街灯との競合路線の再配置 2路線検討、工事	・競合路線の再配置検討 1路線	・競合路線の再配置工事 1路線	競合路線の記置検討 12線				
事業費	(千円)	287,684	67,691	76,151	67,69	91 76,151			

③ 良好な生活環境づくりの推進

53	ま №1③	計画事業名 清潔できれいなトイレづくり 所管部 みどり土木部						
計画員	事業概要	慮したトイレに改修 整備にあたっては に基づき、計画的に なお、これまでは	老朽化した公園トイレと公衆トイレを、清潔で誰もが利用しやすく、バリアフリーに配息したトイレに改修します。 整備にあたっては、21年度に作成した「清潔できれいなトイレづくりのための指針」 三基づき、計画的に整備を進めます。 なお、これまでは、公園トイレについては主に建物型トイレの改修を実施してきましたが、第二次実行計画では、箱型トイレについても改修を進めていきます。					
	まの現況	27年度末の目標		年 度 別 計 画				
(=	予定)	21年及不切日际	24年度	25年度	26年度	27年度		
応施トイ(20%)(30分の)(20%)(30分の)(30) 』)22か 3か所	・バリアフリー対 応設計、改修 公園トイレ (25%) (建物型) 計25 か所 (箱型) 計7か所 公衆トイレ (54%) 計13か 所	・トイレ改修工 事 公園(建物型) 1か所、公園 (箱型) 2か所	・トイレ改修工 事 公衆 2か所	・トイレ改修コ 事 公園(建物型) 1か所、公衆 1か所	事		
事業費	(千円)	総事業費 210,466	52,486	54,622	52,74	.7 50,611		

54	ま №1③	計画事業名路上	型に関連対策の推進 所管部 環境清掃部				
計画質	事業概要	やパトロールによる 路上喫煙禁止の普及					
23年度	まの現況	27年度末の目標	7年度末の日標 年度別計画				
(=	予定)	21年及水切台标	24年度	25年度	26年度	27年度	
喫煙率 ¹ (23年6 ※測定管	路での路	駅周辺での路上 喫煙率 0.5%・生活道路での路 上喫煙率 0.5%	路上喫煙禁止のパトロール、地域等との協働によるキャンペーン路上喫煙率調				
	23年6月		査 ・普及啓発(路 面標示、標識の 設置等)			-	
事業費	:(千円)	総事業費 549,648	137,412	137,412	137,41	2 137,412	

55	ま№1 ③	計画事業名 アスペ	ベスト対策		所管部	都市計画部		
計画	事業概要	施について啓発や財で、吹付けアスベス 査にかかる費用を助	日者に対し、アスベスト含有調査及び吹付けアスベスト除去等工事の実力言、指導を行います。併せて、個人又は中小企業が所有する建築物ストが施工されているおそれのある建築物について、アスベスト含有調力成します。また、吹付けアスベストが施工されている建築物についストの除去等工事にかかる費用の一部を助成します。					
23年度	まの現況	27年度末の目標	年 度 別 計 画					
(-	予定)	27年反本の日標	24年度	25年度	26年度	27年度		
助成 計 ・除去等 計5件	議調査への け5件 そへの助成 度末現在)	・含有量調査への 助成 年間20件 ・除去等工事への 助成 年間15件	・含有量調査への助成 20件・除去等工事への助成 15件					
事業費	(千円)	総事業費 171,308	42,827	42,827	42,82	7 42,827		

④ 環境問題への意識啓発

56	ま №1④	計画事業名環境等	学習・環境教育の	推進	所管部	環境清掃部 教育委員会事務局	
計画	事業概要	境学習情報センター います。 また、学校での環 学校における環境教 さらに、「環境教育を推 これらの取組みに	みにより、区民の環境学習の機会を充実させるとともに、区民の環境活動し、さらなる人材の育成を図ります。 年度別計画				
	まの現況	27年度末の目標		年 度 3	引計 画		
(-	予定)	21年及水の日振	24年度	25年度	26年度	27年度	
境日記展数 1,2 ・環境学 の参加者 /年	論画展・環 その心場者 のの人/年 学習発表会 新数446人 年度)	・環境絵画展・環境日記展の応募者数 1,350人/年 ・環境学習発表会の参加者数500人/年	・ で ・ 及コ講画展体 ・ 会徒 で で で で で で で で で で で で で で で で で で				
事業費	(千円)	総事業費 30,568	7,642	7,642	7,64	12 7,642	

2 都市を支える豊かな水とみどりを創造するまち

① 水とみどりの環の形成

57	ま №2①	計画事業名区民	区民ふれあいの森の整備 所管部 みどり土木部				
計画等	事業概要	山公園とあわせた	隣接する公務員宿舎の用途廃止後の跡地及び民有地を取得して、おとめ「区民ふれあいの森」として整備し、みどりの拡充を図るとともに、∑あう機会を創出していきます。				
23年度末の現況		27年度末の目標		年 度 🤉	引 計 画		
(=	予定)	と「牛皮木の日际	24年度	25年度	26年度	27年度	
1.2ha、	出地取得約 公園実施 ha、暫定 iO.2ha	・26年度工事完了、区民ふれあいの森の開園	一部区画(約 O.9ha)設計、 建物解体一部区画(約 O.3ha)整備工事	• 一部区画(約 0.9ha)整備工 事	・一部区画(約 0.9ha)整備] 事 ・区民ふれあい の森開園	Ĭ	
事業費	:(千円)	総事業費 688,480	356,053	133,379	199,04	l8	

② みどりを残し、まちへ広げる

58	ま №2②	計画事業名新管	りっぱな街路樹運	動	所管部	みどり土木部
計画質	新宿のシンボルになる「りっぱな街路樹」のある道路空間(新宿ド)を目指し、道路整備事業等にあわせて緑量のある街路樹を整備道のサポーターや沿道利用者と調整のうえ行います。なお、新宿途化の検討とあわせて適切な街路樹整備のあり方を検討していきます。					ます。維持管理は、
23年度末の現況		27年度末の目標		年 度 月	引計 画	
(-	予定)	27年皮木の日標	24年度	25年度	26年度	27年度
整備完了	学部横、	・シンボルロード 整備 1路線 (計5 路線)	 整備検討(三 栄通り[※]) 整備検討(補助72号線I 期) 整備検討(新宿通り) 			◆街路樹整備 (三栄通り*)
事業費	(千円)	総事業費 1,200	300	300	30	0 300
	※三栄通りは「44 道路の無電柱化整備」により整備します。 (関連事業)62① 新宿駅周辺地区の整備計画策定及び整備 65① 補助第72号線の整備					

59	ま №22	計画事業名新宿	らしいみどりづく	り	総事業費	173,513			
計画	事業概要		くりを行うことによ	くって、まちの中で		ともに、新宿らしい どりにふれることの			
59①	ま №2②	枝事業名みん	なでみどり公共施	設緑化プラン	所管部	みどり土木部			
枝事	業概要	公共施設において 公共施設の緑化の- を進めます。				ていきます。また、 「花の名所づくり」			
23年度	まの現況	07年度士の口煙		年 度 3	」計画				
	予定)	27年度末の目標	24年度	25年度	26年度	27年度			
・公共旅 45かi	語設の緑化 所	・公共施設緑化やビオトープの維持管理・支援	維持管理、支援			-			
		・花の名所づくりの推進		・花の名所づく り検討、整備		•			
事業費	(千円)	70,851	8,832	23,682	14,65	55 23,682			
(関連事	業)19	エコスクールの整備	推進			•			
592	ま №2②	枝事業名 空中	緑花都市づくり		所管部	みどり土木部			
枝事	業概要	法による緑化を「S す。 また、新宿のまた	空中緑花」と位置で 5が花やみどりであ 5店街等の道路空間	がけ、緑化に向けて 5ふれる都市空間に 13や公共施設をハン	「助成や普及啓 「なることを目 /ギングバスケ	指し、「新宿花いっ ット [※] やプランター			
23年度	またの現況				」計画				
	予定)	27年度末の目標	24年度	25年度	26年度	27年度			
・屋上等 33件	景緑化助成	・屋上等緑化助成 40件(計73件)	•屋上等緑化助 成 10件			—			
・ハンキ ケット等 119基	デングバス 辞設置	• 「新宿花いっぱい運動」ハンギングバスケット等新設40基(計159基)	・ハンギングバ スケット等新設 10基			-			
事業費	(千円)	38,848	9,712	9,712	9,7	12 9,712			
		事業費(千円) 38,848 9,712							

593	ま№2 ②	枝事業名	樹木、	樹林等の保存支	所管部	みどり土木部		
枝事	業概要	垣に指定し、維 部における貴重	な樹木、まとまった樹林、りっぱな生垣を、保護樹木、保護樹林、保護生持管理費の一部を助成することや様々な支援を実施することにより、都市なみどりの保存を支援していきます。 地の樹木等についても、保護指定に取り組んでいきます。					
	まの現況	27年度末の目	3.煙		年 度 月	別 計 画		
(=	予定)	Z14及木の日標 		24年度	25年度	26年度	27年度	
(予定) ・保護樹木の指定 本数 1,066本		・保護樹木の指 本数 1,1004		・保護の 指緊理な ・ 管理保護助別定 ・ を ・ を ・ を ・ を を を き を を き を を き を き を	}		•	
事業費	(千円)	63,8	314	15,202	15,922	16,01	16,678	

3 人々の活動を支える都市空間を形成するまち

① だれもが自由に安全に行動できる都市空間づくり

60	₹ ₩3①	計画事業名 ユニ	バーサルデザイン・	ガイドラインの推	進 所管部 都	都市計画部		
計画等	事業概要	平成22年度に策定したユニバーサルデザインまちづくりガイドラインを普及・啓発し、ユニバーサルデザインの視点に立ったまちづくりを進めていきます。						
23年度	まの現況	27年度末の目標		年 度 5	引 計 画			
(3	予定)	21年及本の日標	24年度	25年度	26年度	27年度		
ザガス ・ 庁ち ・ 市 ・ 有 ・ 市 ・ 有 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大	進会議の	・ガイドラインの 普及・啓発 ・区有施設への導 入推進 ・ガイドラインの スパイラル (見直し)検討 ・ユニバーサル・ デザインの認識度 30%	・ガイドライン の普及・啓発 ・区有施設への 導入推進		・普及・推進に 関する調査	・調査結果に基づくガイドラインの見直し検討		
事業費	(千円)	総事業費 12,160	540	540	5,540	5,540		

61	₹ ₩3①	計画事業名道路的	のバリアフリー化		所管部	みどり土木部			
計画等	事業概要	周辺地区•新宿駅局	交通バリアフリー基本構想に基づき、区は道路特定事業者として重点地区(高田馬場駅 引辺地区・新宿駅周辺地区)における区道のバリアフリー化整備(歩行空間の確保、段差 D解消、誘導ブロックの設置、カラー舗装化等)を進めていきます。						
23年度	まの現況	27年度末の目標		年 度 兄	引 計 画				
(-	予定)	27年及本の日標	24年度	25年度	26年度	27年度			
区道 6 完了 ・新宿駅	完了、1	• 高田馬場駅周辺 区道 2路線整備 (計8路線) • 新宿駅周辺 整 備完了(計9路 線)	新宿駅周辺 整備(1路線) (西新宿一丁目 プラザ通り)	・高田馬場駅周 辺道路 整備 (2路線) (新宿リサイク ル活動センター 周辺)					
事業費	(千円)	総事業費 83,050	77,150	5,900		0 0			
(関連事	業) 66①	人とくらしの道づく	くり			,			

62	₹ ₩3①	計画事業名	新宿園	訳周辺地区の整備	推進	総事業費	3,097,712
計画等	事業概要	エリアの魅力を	を活か			併せ持つ新宿駅周辺 整備を進め、より魅	
62①	₹N3①	枝事業名	新宿	訳周辺地区の整備	計画策定及び整備	所管部	都市計画部
枝事	業概要	を併せ持つ国際 通り地下通路延	祭的な 延伸検	:創造交流の心とし	て、街の魅力の再 の再整備検討、新	生・再構築を	化・業務機能の集積 図るとともに、靖国 化の検討など駅周辺
23年度	まの現況	07/F E ± 0.5	¬ +≖		年 度 3	」計画	
	予定)	27年度末の目	3 悰	24年度	25年度	26年度	27年度
事業化に 討	向けた検	• 駅前広場整備 画策定	計	• 駅前広場検討 整備計画検討	• 駅前広場検討 関係機関調整		-
再整備 • 靖国通路延伸	別地下通	・靖国通り地下路延伸の都市記 決定・事業化に けた調整	+画	・靖国通り地下 通路延伸 都市計画決定	・靖国通り地下 通路延伸 事業化に向け た調整		-
化	りモール	・新宿通りモー 化実現に向けた 整		・新宿通りモー ル化検討 関係機関調整			-
事業書	(千円)	29	712	15,178	8,178	6,1	78 178
622	₹ ₩3①			自由通路の整備	3,113	所管部	都市計画部
枝事	新宿駅の地下東西自由通路の整備は、鉄道施設で分断された駅の東口地域と西口地域を事業概要 新宿駅の改札内通路(青梅通路)を自由通路として整備するため、区は東日本と事業の促進を図ります。					る都市空間としてい	
23年度	まの現況	075	7 +#		年度別	」計画	
(予定)		27年度末の目	3標	24年度	25年度	26年度	27年度
• 補助金 (工事)	補助金交付補助金交付			•補助金交付(工事)			-
事業費	(千円)	3,068	3,000	800,000	934,000	800,00	00 534,000

63	₹ ₩3①	計画事業名中	井駅周辺の整備推進		総事業費	1,739,500
計画	事業概要	状6号線の拡幅事	業に伴う中井富士見 整備 <mark>、</mark> ②駅前広場整	橋の架け替えによ	の発生する高落	を解決するため、環 架下空間を利用し、 者専用橋の整備に向
63①	₹ №3①	枝事業名 南	と 自由通路の整備	所管部	都市計画部	
枝事	詳概要	を図ります。				で、歩行者の利便性備と併せて事業を実
23年度	年度末の現況 27年度末の日標 年 度 別					
	予定)	27年度末の目標	24年度	25年度	26年度	27年度
• 南北自 実施設	目由通路 设計	• 南北自由通路 整備完了 (25年度)	• 南北自由通路整備開始	• 南北自由通路 整備完了		
事業費	(千円)	1,532,40	0 766,200	766,200		
632	₹ ₩3①	枝事業名	が広場の整備		所管部	みどり土木部
枝事	業概要	北自由通路の整備 また、歩行者専	と併せて行います。	せ、中井駅へのアク	セス通路とし	者専用橋の整備を南 て妙正寺川沿いの道
	まの現況	27年度末の目標	i	年 度 別	」計画	
(-	予定)	と「十皮木の日特	24年度	25年度	26年度	27年度
駅周辺する基本	□整備に関 <設計	•駅前広場、駐輪 場整備完了 (25年度)	• 駅前広場 詳細設計	・駅前広場、駐 輪場 整備工事		
		・歩行者専用橋、 河川沿い道路整備 完了 (25年度)	路詳細設計	・歩行者専用 橋、河川沿い道 路 整備工事		
事業費	(千円)	207,10	0 21,850	185,250		

② 交通環境の整備

					<u> </u>	
64	₹ ₩3①	計画事業名自	転車等の適正利用の	推進	総事業費	1,074,182
計画質	事業概要	活動を行います。	域少・解消に向けて、 また、自動二輪車の X組みにより、自転車 ます。	D駐輪対策について	ても、引き続き	駐車場の確保を行い
64①	₹ ₩3②	枝事業名 駐	輪場等の整備		所管部	みどり土木部
枝事	業概要	備できなかった駅また、第一次実行用と駐輪対策に関	D設置を進めま 5、引き続き「)に掲げた整備	実行計画期間中に整す。 新宿区自転車等の利 活目標量を達成する の拡充を進めます。		
	まの現況	27年度末の目标		年 度 5	引計画	
(-	予定)		24年度	25年度	26年度	27年度
• 区内2	8駅に設置	・駐輪場の新規・ 拡充 7駅	駐輪場整備に伴う調査検討	駐輪場整備 ・新大久保駅 ・高田馬場駅	駐輪場整備 ・新宿駅都道: 号線 ・若松河田町駅 ・西早稲田駅	•新宿駅東南口
		・時間利用駐輪域 の拡大 4駅	案内板設置	時間利用整備 ・市ケ谷駅	時間利用整備 中 上 外 中 上 小 中 上 小 中 上 小 中 上 小 中 田 駅	時間利用整備 ・都庁前駅 ・新宿三丁目駅
			NI SIMULE			
事業費	(千円)	147,86	67 798	59,480	24,12	29 63,460
(関連事	業) 78④	歌舞伎町地区の	まちづくり推進(放記	置自転車対策)	·	
642	₹ ₩3②	枝事業名 放	置自転車の撤去及び	啓発	所管部	みどり土木部
枝事	業概要	放置自転車の船 正化と駐輪施設の また、現在、18	を支える環境を整備し 解消を目的とした整理 D利用向上を図ります 区内の4箇所に分散、 管数の拡大と返還率の	型指導員による「声 す。 老朽化しているE	るかけ」を実施 対転車保管場所	し、自転車利用の適
	まの現況	 27年度末の目标	=		引計画	
(-	予定)		24年度	25年度	26年度	27年度
区内に 置自転車 約3,040		・区内におけるが 置自転車台数 2,400台	女 ・「声かけ」啓 発活動			-
			・自転車保管場所 整備(旧西戸山二中)、基本設計(内藤町、 百人町)	・自転車保管場所 詳細設計(内藤町、百人町)	・自転車保管は所 所整備(内藤町)	場 ・自転車保管場所 整備(百人町)
	(千円)	914,4		·	351,61	13 270,616
(関連事	業)78④		まちづくり推進(放抗	置自転車対策)		
	110	旧西戸山中学校の	の活用			

64③	₹ ₩3②	枝事業名	車の駐車対策	所管部	み	どり土木部			
枝事	業概要	路上に放置されている自動二輪車の対策を進めるため、空きスペースのある区営駐輪場 内に自動二輪車駐車場を整備するとともに、民間駐車場への受入要請を継続的に行ってい きます。							
23年度	まの現況	27年度末の目標	亜		年度月	別 計 画			
(=	予定)	27年皮木の日1	示	24年度	25年度	26年度		27年度	
	・ 輪車駐車 情 6か所	・自動二輪車駐車場(区立)の整備(2か所(計8か所)) ・自動二輪車駐車場(民間)の確備1か所	開 車かイタ ・の ・討 ・	国動工解析 開かる 開かる 開かる 開かる 開かる 開かる 開かる 開かる	・自動二輪車駐車場の整備 1 か所(中井駅)		•	民間駐車場の確保 1か所 (新宿駅東南 □)	
事業費	(千円)	11,84	40	4,860	2,485	11	10	4,385	

③ 道路環境の整備

65	₹ ₩3③	計画事業名都	市計画道路等の整備		総事業費	1,448		
計画質	事業概要		区内で未整備となっている都市計画道路等を整備することにより、地域幹線道路として、周辺道路の混雑緩和、生活道路への通過車両の流入抑制、周辺環境の活性化等を促進します。					
65①	₹ ₩3③	枝事業名 補	助第72号線の整備		所管部	みどり土木部		
枝事	業概要	して、周辺地域の 未開通区間とな	新宿駅付近から高田馬場駅付近を結ぶ都市計画道路補助第72号線の未開通区間を整修して、周辺地域の活性化、周辺道路の混雑緩和を図ります。 未開通区間となっている第 I 期区間(職安通り~大久保通り)について、用地の買取土地開発公社を活用しながら実施し、用地買収完了後道路整備を行います。					
23年度	まの現況	末の現況 27年度末の目標 年度別						
(-	予定)	21千皮木の日常	24年度	25年度	26年度	27年度		
通	国区間の開 国区間の用 記2件	・補助第72号線 全線開通に向けた 調整				-		
事業費	(千円)	1,24	8 312	312	3	12 312		
(関連事		道路の無電柱化整 断宿りっぱな街路	· · ·					
652	₹ ₩3③	枝事業名 百	人町三・四丁目地区	の道路整備	所管部	みどり土木部		
枝事	業概要	計画に基づく道路	「目地区内における阪 客整備の完了を目指し 前にあわせ街路樹の整	人,用地買収、道路	8の整備を行い			
	23年度末の現況 27年度末の目標 年度別							
(-	予定)		24年度	25年度	26年度	27年度		
	完了区画 路線(3 、6号)	・整備完了(5号線)に向けた調整				-		
事業費	(千円)	20	00 50	50	Į	50 50		

66	₹ ₩3③	計画事業名	人にな	やさしい道路の整備	莆	総事業費	197,708			
計画等	事業概要		安全で快適な歩行空間を確保するとともに、生活する人が安心して暮らしやすい道路整 備を進めていきます。							
66①	₹ ₩3③	枝事業名	枝事業名 人とくらしの道づくり 所管部 みどり土木部							
枝事	業概要	点に立った暮し	生活道路における通過交通の排除、走行速度の抑制、歩行空間のバリアフリー化等の視点に立った暮しやすい道づくりを進めるため、地域との協働で整備計画を策定し、環境に配慮した保水性舗装や歩行者通行部の拡幅などの整備を行い、安全で快適な歩行環境の改善を図ります。							
23年度	ままの現況	07/19/10/1	1+25		引 計 画					
	予定)	27年度末の目	陽	24年度	25年度	26年度	27年度			
\boxtimes	是一丁目地 整備完了	• 西新宿一丁目地 区 6路線整備完了		• 整備工事 (1路線)	・整備工事 (2路線)	• 整備工事 (1 路線)				
重業費	(千円)	125,2	236	_	95,602	29,63	84 –			
		· ·		<u></u> 道路のバリアフリ	·		27			
وعمودا		宿りっぱな街路				20.000				
662	₹ ₩3③	枝事業名	道路(の改良		所管部	みどり土木部			
枝事	業概要	います。また、 道路の機能確保	道路のた		/コストを考慮した /ます。	:舗装構造の変	の改良や修景等を行 更や、震災時の緊急 す。			
	まの現況	27年度末の目	計画		年 度 月	別計画				
(-	予定)	21千皮木切目	יינים	24年度	25年度	26年度	27年度			
・整備路線35路線 (14年度~)・1路線の整備 (計36路線) 300m			・1路線の整備 300m (新小川町Ⅱ 期)							
	• 整備検									
事業費	(千円)	72,4	172	72,172	100	1(00 100			

67	₹ ₩3③	計画事業名細街	路の拡幅整備		所管部	都市計画部		
計画質	事業概要	幅員4m未満の細街路を新宿区細街路拡幅整備条例に基づき整備します。 区道沿いの拡幅部分については、後退用地の寄付又は無償使用承諾を得て区域に編え し、区が直接整備工事を行い、整備後は区が管理します。一定の条件に適合する私道も 築主の整備依頼により区が整備工事を行います。 また、街区による細街路拡幅整備として、従来の建築工事に伴う片側のみの拡幅整備 はなく、街区(路線)単位で拡幅整備を実施することによって、全幅で細街路の整備を 施します。街路灯・電柱の移設、雨水排水施設の設置、交通安全施設の整備なども含め て、総合的に路線を整備します。						
	まの現況	27年度末の目標						
(-	予定)	21 1 及外9日本	24年度	25年度	26年度	27年度		
95km) 拡幅延長 整備率	4km 約 私道:約 私道:約 約56km 約14.5% よる細街 頒	 協議、声かけによる拡幅延長 約26km(累計約82km) ・街区による細街路拡幅整備 4路線(累計6路線) 	協議、声かけによる拡幅延長:約6.5km街区による細街路拡幅整備1路線			-		
事業費	(千円)	総事業費 743,412	185,853	185,853	185,85	185,853		

68	₹ ₩3③	計画事業名ま	まちをつなぐ橋の整備 所管部 みどり						
計画質	事業概要	することで、橋り	定の「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に補修・補強を実施ようの健全な状態を保ちます。 1実施している橋りょう点検を平成27年度に行います。						
23年度	まの現況	27年度末の目標	<u> </u>	年 度 別 計 画					
(=	予定)	と「牛皮木の日気	24年度	25年度	26年度	27年度			
58橋	を理する橋 発長寿命化 設定	・「橋梁長寿命化計画」に基づく補修・補強設計 4橋 ・橋りょう点検	(朝日橋、未	•補強、補修設計2橋(朝日橋、未定)	・補強工事1橋 (朝日橋) ・補強、補修設 計1橋(未定)				
事業費	(千円)	総事業費 57,00	21,000	5,000	5,000	26,000			

∨ まちの記憶を活かした美しい新宿を創造するまち

1 歴史と自然を継承した美しいまち

① 地域特性に応じた景観の創出・誘導

69	₹ ₹11	計画事業名	号観に配慮したまちつ	くりの推進	総事業費	62,211		
計画	事業概要	に、地域住民等の みを推進します。 また、屋外広	5	基づく区分地	画を運用するととも 区」の拡充等の取組 いながら、区内の多			
691)	まV1①	枝事業名 景	景観まちづくりの推進		所管部	都市計画部		
枝事	業概要	地域住民、関係[の取組みを推進ドライン]、「	平成21年3月に策定した景観法に基づく新宿区景観まちづくり計画の運用とともに地域住民、関係団体等と連携を図りながら「地域の景観特性に基づく区分地区」の拡の取組みを推進します。なお、新宿区景観まちづくり条例に基づく「新宿区景観形成ドライン」、「景観事前協議」等の区独自制度を活用するとともに、必要に応じて見を行いながら、よりきめ細やかな景観誘導を進めます。					
	要末の現況	27年度末の目	大 亜	年 度 月	引 計 画			
(-	予定)	21年及水の日	24年度	25年度	26年度	27年度		
区分地区)	应区 (6地	・区分地区(9地区)	也 ・景観計画の運 用(6地区)			→ 景観計画の運用(9地区)		
区分地 「粋なま 地区」拡	ち神楽坂		・区分地区調査・検討(新宿駅東口地区)	•区分地区策定 (新宿駅東口地 区)	•区分地区策 (四谷駅前地 区、西早稲田 周辺地区)			
	が成ガイド その推進の	・ガイドライン(改定・活用	の ・ガイドライン の調査・検討		・ガイドライ の改定	ン ・ガイドライン の活用		
事業費	(千円)	34,0	73 10,099	10,099	8,94	44 4,931		
692	ま Ⅴ1①	枝事業名 屋	屋外広告物の景観誘導	推進	所管部	都市計画部		
枝事	業概要	と調整を行いなる		を選択することによ		機関及び地域住民等ふらさわしい屋外広告		
	まの現況	27年度末の目	標	1	引 計 画			
(予定)		ここで表示の日本	24年度	25年度	26年度	27年度		
_		・屋外広告物景 誘導施策の策定 (26年度)/施 の運用、周知啓 (27年度)	定	・施策案の作成 	・施策の策定	・施策の運用、 周知啓発		
事業費	(千円)	28,1	38 8,979	9,199	5,4	75 4,485		

2 地域の個性を活かした愛着をもてるまち

① 地域主体のまちづくりとそれを支えるしくみづくり

70	₹V2①	計画事業名地区	計画等のまちづく	りルールの策定	所管部	都市計画部
		地域の課題にきめ を行い、地区計画や す。		にりまちづくり活動 -ルを定めていきま		
(地区計画等のまちづくります。四谷駅前地区・神楽坂地区(神楽坂通りでは) 1 世界 1 世			楽坂通り地区) ちづくりの適正な 目について検討を 地区 について調査・検 地区)	 神楽 ・新宮 ・新宮 ・新宮 ・新宮 ・南榎 ・中落 ・神楽 ・西早和 ・神楽 ・神楽 ・神楽 	也区 3一丁目地区	が進められており、
	要末の現況	27年度末の目標		年 度 3	」計画	
(-	予定)	と「一及水の日本	24年度	25年度	26年度	27年度
ちづくり 定面積	画等のま ルール策 約456ha 返面積の約	・地区計画等のま ちづくりルール策 定面積 245ha (計 約701ha、 新宿区面積の約 39%)	・地区計画等の 策定・まちづくり相 談員の派遣			—
事業費	(千円)	総事業費 128,172	32,043	32,043	32,04	3 32,043

3 ぶらりと道草したくなるまち

① 楽しく歩けるネットワークづくり

71	₹ ₹₹3①	計画事業名 文化の薫る道づくり 所管部 みどり土木部				
計画	事業概要	地域の拠点となる文化施設や公園、繁華街周辺において、まちの散策をたのしむことができるよう、地域の自然や既存施設の景観ストックを活用した道路整備を実施します。 そこに暮らす人々が地域に愛着をもち、誇れるまちなみとなるような道路景観整備を実施します。				
23年度	まの現況	27年度末の目標		年 度 月	別 計 画	
(-	予定)	21年度本の日標	24年度	25年度	26年度	27年度
	_	•設計、道路修景 工事(1路線)	・設計、道路修 景工事(1路 線:(仮称)中村 彝アトリエ記念 館周辺)		_	_
事業費	(千円)	総事業費 45,275	45,275	_	_	_

② 魅力ある身近な公園づくりの推進

72	₹V32	計画事業名 みんなで考える身近な公園の整備 所管部 みどり土木部				
計画等	事業概要		にあたって、「魅力ある身近な公園づくり基本方針」を踏まえ、公園 て改修計画案を作成するなど住民参加による公園の再整備を行いま			
23年度	まの現況	27年度末の目標		年 度 月	引 計 画	
(=	予定)	21年度本の日信	24年度	25年度	26年度	27年度
る身近な 備」によ 公園 8 度~) ・ワーク	かで考え 公園の整 る整備済 園 (15年 ショップ かば公園改 F成	「みんなで考える身近な公園の整備」による公園整備 2園(計10園)	・かば公園改修 工事	新宿公園ワークショップ等による公園改修案の検討	•新宿公園改修 工事	・ワークショッ プ等による公園 改修案の検討
事業費	(千円)	総事業費 147,780	40,889	12,138	89,19	2 5,561

③ まちの「広場的利用」の推進による新たな交流の場の創出

(再掲)

782	₹VI3①	計画事業名 歌舞伎町地区のまちづくり推進
104	9 NI2(I)	枝事業名 (歌舞伎町活性化プロジェクトの展開(公共空間・施設等の活用))

Ⅵ 多様なライフスタイルが交流し、「新宿らしさ」を創造していくまち

- 1 成熟した都市文化が息づく、魅力豊かなまち
 - ① 文化・歴史の掘り起こし、継承・発展・発信

73	₹ Ⅵ1①	計画事業名 文化	• 歴史資源の整備	活用	総事業費	216,323
計画等	事業概要	新宿の文化歴史資 組みや、(仮称)中 育み、伝えていきま	対彝アトリエ記念			D復元に向けた取り 対する愛着や誇りを
73①	₹Ⅵ1 ①	枝事業名 漱石	山房の復元に向け	た取組み	所管部	地域文化部
枝事	業概要	復元する取組みを行 平成24年度に検 り方について検討を	うっていきます。 討組織として「(仮 E進め、平成26年)	(称)漱石山房復元 度の設計及び工事	検討委員会」を記 に反映させてい	
23年度	ままの現況	07年度士の口標		年度別	引 計 画	
	予定)	27年度末の目標	24年度	25年度	26年度	27年度
献・資料 び類例の について	関する文 調査およ 記念館等 の調査実	・漱石山房復元のための建築・展示設計完了	・(仮称)漱石山 房復元検討委員 会の設置・開催	・(仮称)漱石山 房復元検討委員 会の開催	• 建築 • 展示の 設計	・建設工事着工
施		• 建設工事着工	・周知イベント	l		
・情報発	能信イベン É		開催			
事業費	(千円)	26,342	14,376	11,966	_	_
(関連事	業)101 41	区営住宅(早稲田南 区営住宅の再編整備	町地区)再編整備 ((仮称)弁天町	精後の活用 コーポラス)		
73②	₹Ⅵ1①	枝事業名 落合	の文化・歴史資源	の整備・活用	所管部	地域文化部
枝事	業概要	落合地域に残る中設の公開等による積る愛着や誇りを育み	極的な活用・情報	発信を行うことで	で、区民の地域の	ていくとともに、施 D文化や歴史に対す
	度末の現況	27年度末の目標			引 計 画	
(-	予定)	と「一文小り口尓	24年度	25年度	26年度	27年度
による 村彝アト 館の整備	7ショップ (仮称) 中 - リエ記念 請方針のま が実施設計	・(仮称)中村彝 アトリエ記念館の 整備、公開 (24 年度末)	・ (仮称) 中村 彝アトリエ記念 館の整備、公開 ・その他の落合 地域の文化・歴 史資源の保存・ 活用	_	_	_
事業費	(千円)	189,981	189,981	_	_	_

② 区民による新しい文化の創造

74	₹VI1②	計画事業名 文化(体験プログラムの展開 所管部 地域文化部			
計画等	事業概要	への参加のきっかけ	文化芸術体験ができる機会を提供することにより、区民の文化芸術活動 け作りを行います。実施に際しては、専門性の高い文化芸術活動団体等 ウネットワーク、ノウハウ等を十分に活用し、魅力あるプログラムを提			
23年度	まの現況	27年度末の目標		年 度 別	計 画	
(=	予定)	21年度本の日標	24年度	25年度	26年度	27年度
・プロク 数16種類	[*] ラム提供 類	・多彩なプログラ ムの提供 年16種 目以上	・多岐に渡る体験プログラムを 16種類以上実施			-
		・プログラム参加 者の満足度 80% 以上	・アンケート結 果を活用したプ ログラムの検討			
事業費	(千円)	総事業費 36,000	9,000	9,000	9,00	0 9,000

③ 文化芸術創造の基盤の充実

※ 本基本施策に係る計画事業はないため、ここでは主な経常事業を示します。

*	 	
0	新宿文化センターの管理運営	区内における文化芸術活動の拠点として、文化芸術活動の 更なる活性化を進めていくため、1,802名収容の大ホール 等設備の充実した新宿文化センターの管理運営(指定管理 者)を行います。
0	友好都市交流の推進	友好提携を結んでいる長野県伊那市、ギリシャ・レフカダ町、ベルリン市ミッテ区、北京市東城区との友好交流を進めます。

2 新宿ならではの活力ある産業が芽吹くまち

① 文化芸術創造産業の育成

75	₹V12①	計画事業名もの	づくり産業の支援		総事業費	27,444		
計画	事業概要		新宿が持つ歴史や多様性を活かし、にぎわいと魅力あるまちとするために、地場産業を含めた区内ものづくり産業の振興を図り、産業の周知や新たな技術者の育成支援を進めます。					
75①	₹V12①	枝事業名 新宿	iものづくりマイス·	ター認定制度	所管部	地域文化部		
枝事	業概要	能を持つ技術者を		′スター「技の名匠	」として認定	そし優れた技術・技 し、地場産業を含む		
	末の現況	27年度末の目標			別 計 画			
(5	予定) —————	乙十一及木の日本	24年度	25年度	26年度	27年度		
・23名(ターを読	かマイス 定	・43名のマイス ターを認定	・5名のマイス ターを認定			-		
事業費	(千円)	3,624	906	906	90	906		
75②	₹VI2①	枝事業名もの	づくり産業体験型	教室	所管部	地域文化部		
枝事	業概要		マイスター「技の名 会館(BIZ新宿)			上のため、体験型教		
	末の現況	27年度末の目標			引計画			
()	予定) ————————————————————————————————————	21 1及外の目標	24年度	25年度	26年度	27年度		
	_	・体験型教室の体 験者 全340名	体験型教室の 開催 (年6回)	(年8回)	(年10回)	(年10回)		
事業費	(千円)	8,100	1,500	2,000	2,30	2,300		
75③	₹V12①	枝事業名後総	者育成支援		所管部	地域文化部		
枝事	業概要	れる事業所等に対	地場産業の染色業、印刷・製本関連業の新たな技術者を育成するため、研修生を受け入れる事業所等に対し、材料費等の運営費の一部を補助します。 26年度からは、補助の対象を区内ものづくり産業に拡げ、新たな技術者を育成します。					
	末の現況	27年度末の目標		引 計 画				
(5	予定)	と「一叉小り口尓	24年度	25年度	26年度	27年度		
・研修生 16名受 ・研修生 16名受 入 ・地場産業の染 色業、印刷・製 本関連業での体 験研修を実施								
	_		色業、印刷・製 本関連業での体 験研修を実施	(3所募集)	・区内ものづ り産業に対象 広げ体験研修 実施 (5所募集)	を		

76	₹VI2①	計画事業名 高田馬場創業支援センターによる事業の推進 所管部 地域文化部				
計画質	事業概要	中小企業の経営改革を支援するとともに、創業及び新産業の創出を促し、新宿区内の産業の活性化を図ります。 地域産業のにぎわいや活性化など区内の産業振興に寄与する事業を創業(事業継承・第二創業含む)しようとする方に、「場」の提供とともに専門家による育成支援を行います。				
23年度	まの現況	27年度末の目標		年 度 月	引 計 画	
(3	予定)	21 牛皮木の日信	24年度	25年度	26年度	27年度
高田馬援センタ	振創業支 7一開館	• 創業者数 22人	・区内創業希望 者への場の提供・専門家による 育成支援			
事業費	(千円)	総事業費 159,744	39,906	40,026	39,90	6 39,906

3 ひと、まち、文化の交流が創るふれあいのあるまち

① 新しい文化と観光・産業の創造・連携・発信

77	₹ ₩3①	計画事業名新宿	の魅力の発信		総事業費	95,366
計画	事業概要		るとともに、「文		源を活かし、新しい 現をめざし、新宿の	
77①	₹VI3①	枝事業名 新宿	フィールドミュー	ジアム事業の展開	所管部	地域文化部
枝事	業概要	術創造のまち 新宿	i」を広く発信して ≧造物・歴史上の人	いきます。 、物のゆかりの地・	博物館・美術	施により、「文化芸 館等、豊富な歴史文
	まの現況	27年度末の目標		年度原	引 計 画	
(=	予定)	21年皮木の日標	24年度	25年度	26年度	27年度
文マ歩にミ度というというというというというというというというというというというというというと	写業 (新宿 - ド、観光 - 新宿 - 新宿 - 新宿 - 新宿 - ボー - ボー - ボー - ボー - ボー - ボー - ボー - ボー	・文化月間(10月 イ11月) 用のガ ドブップを利明した マックを利用した人 で内を数 40万 を通力イー・ジで 大型フィー・ジで 大型フィー・地参加者 1,000人	 ・文化月間 (10月~11 月)にイベント 実施 ・まをを発見型 フィー・ジャント 展開 (2世区で試行) 	新たに2地区を追加)	(新たに3地域を追加)	を追加)
事業質	(千円)	92,942	21,484	21,484	24,98	37 24,987 I
772	₹VI3①	枝事業名 新宿	シティプロモーショ	ン推進協議会の運	営所管部	地域文化部
枝事	3業概要	置期間とし、協議会 発信サイト「しんじ を創造・発信してい	の構成団体間の相 シゅくナビ」を活用 いきます。	目互連携により、C 目してのイベント愉	コケーションバ 青報発信などを	・年度までを第1期設 ンクの実施や、情報 実施し、新宿の魅力 討及び課題整理を行
	まの現況	27年度末の目標			引計画	
(-	予定)		24年度	25年度	26年度	27年度
モーショ議会の運	/ティプロ iン推進協 i営 -ションバ	・新宿シティプロ モーション推進協 議会の運営 ・ロケーションバ	・新宿シティプロモーション推進協議会の運営 ・ロケーション			
ンクの実 た検討	き施に向け	ンクの実施	バンクの実施・25年度以降の組織体制の検討			
事業費	(千円)	2,424	2,424	_		_

78	まⅥ3 ①	計画事業名の歌舞	支町地区のまちづ	 くり推進	総事業費	479,802
	J. 1.3.	3//94				110,002
計画	事業概要	進協議会(17年1 美化)、②地域活性 づくりプロジェクト 区、地元・事業者、 ティア等が官民一体 また、旧新宿コマ	月設置)の下、① 記で見りまりに 一、(健全で魅力あら、 歌舞伎町タウン・ なとなって、総合的 で劇場・新宿東宝会 では、新宿駅周辺で	コジェクト(安: 所たな文化の創: の3つのプロ・ 関係行政機関、 ます。 思が示されたこ	使町ルネッサンス推全・安心対策と環境造・発信)、③まちジェクトを中心に、、NPO、ボランとから、さらなる歌辺地区との連携・協	
78①	₹ Ⅵ3①	枝事業名	支町ルネッサンス(援)	の推進(TMOの	運 所管部	区長室
枝事	業概要	地域自治モデルであす。	5る歌舞伎町タウン クウン・マネージメ	ノ・マネージメント ベントについては、	〜が進めるまち [*] 旧新宿コマ劇!	場・新宿東宝会館跡
	まの現況	27年度末の目標			引 計 画	
(-	予定)		24年度	25年度	26年度	27年度
	を町ルネッ 能進協議会	・誰もが安心して 楽しめるまち歌舞 伎町ルネッサンス の実現	・歌舞伎町ル ネッサンス推進 協議会の運営 ・タウン・マ			-
	スージメン		・タワフ・マ ネージメント組 織の運営支援			+
歌舞伎町ジが向上	比較して Jのイメー したと思 J合30%	・以前と比較して歌舞伎町のイメージが向上したと思う人の割合 34%				
事業費	(千円)	95,760	24,440	24,440	23,44	23,440
782	₹ VI3①		支町活性化プロジ・施設等の活用)	ェクトの展開(公	共 所管部	区長室
枝事	業概要	携・協力しながら、 し、まち全体から、 ることで、歌舞伎町	歌舞伎町にある公 年間を通した「駅 Jルネッサンスの目 や大久保地区とい	公共の空間・施設、 続わいの創出」と 目指す「エンターラ	民間施設等を 新たな文化の イメントシテ	様々な活動主体と連 同時・一体的に活用 創造・発信」を進め ィ」を実現します。 ・協力も視野に入れ
	また 要末の現況 予定)	27年度末の目標	2/年度	年度原	_	07年中
・でん人・でん人・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり・でんり<td>東京の印象の印象の発信が盛ったと思う。 12% での印象のののあるまかったと思う。 22%</td><td>・歌舞伎町の印象で文化の発信が盛んになったと思う人の割合 20%・歌舞伎町の印象で賑わいのあるまちになったと思う人の割合 30%</td><td>24年度 ・歌舞伎町タウン・がる子権する各種学の ・歌野マネ主権・イントの運営等の 支援</td><td></td><td>26年度</td><td>27年度 →</td>	東京の印象の印象の発信が盛ったと思う。 12% での印象のののあるまかったと思う。 22%	・歌舞伎町の印象で文化の発信が盛んになったと思う人の割合 20%・歌舞伎町の印象で賑わいのあるまちになったと思う人の割合 30%	24年度 ・歌舞伎町タウン・がる子権する各種学の ・歌野マネ主権・イントの運営等の 支援		26年度	27年度 →
事業費	(千円)	_	_	_	_	_

783	₹VI3 ①	枝事業名 繁華	街の防犯・防災活	動の推進	所管部	区長室
枝事	業概要	「新宿区民の安全・安心の推進に関する条例」に基づき、重点地区に指定した歌舞伎町・・二丁目地区について、歌舞伎町クリーン作戦や地域安全安心ステーション整備事業の支援、災害時帰宅困難者用一時休憩場所の確保などの対策のほか、雑居ビル安全対策をはじめとする新宿区安全・安心推進協議会の活動を推進し、繁華街の防犯・防災活動を支援します。				
	表の現況	27年度末の目標			引 計 画	•
(-	予定)	21 1及外の占派	24年度	25年度	26年度	27年度
• 繁華街	可の防犯・ かの支援	・区民や来訪者が 安全に安心してす ごせるまち	繁華街の防犯・防災活動の支援			-
歌舞伎町	比較して Jが安全に に思う人の 4%	・以前と比較して 歌舞伎町が安全に なったと思う人の 割合 30.4%				
事業費	(千円)	_	_	_	_	_
(関連事	業) 49	重点地区の活動強化				
78④	₹VI3①	枝事業名 道路 策)	の適正利用(不法	看板と放置自転車	対所管部	みどり土木部
枝事	業概要	板と放置自転車をな における防災空間の	なくし、交通弱者を)確保を行います。	含む歩行通行者等	学の安全を確保す	歌舞伎町から不法看 することや、災害時 全・安心の確保を目
23年度	要末の現況	07年第十四日捷		年 度 月	別 計 画	
	予定)	27年度末の目標	24年度	25年度	26年度	27年度
啓発活動	町地区の) (不法看 自転車対	・靖国通り駐輪場 整備 300台	・不法看板等の 撤去 ・自転車放置へ の「声かけ」啓			
			発活動 ・地区内開発で の駐輪場確保に 向けた協議	・駐輪場(靖国 通り)設計	・駐輪場(靖国 通り)整備 (150台)	・駐輪場(靖国 通り)整備 (150台)
事業費	:(千円)	271,258	47,923	57,423	85,95	79,956
(関連事	(関連事業) 64① 駐輪場等の整備 58 放置自転車の撤去及び啓発					

78⑤	₹VI3 ①	枝事業名 路上の	の清掃	所管部	環境清掃部		
枝事	業概要	歌舞伎町クリーン作戦として、区は毎週水曜日に、地域団体、ボランティア等と一体となって道路上のポイ捨てごみの収集等を行います。また、路上清掃を委託により実施し、歌舞伎町及び新宿駅東口周辺をきれいなまちにしていきます。					
	まの現況	27年度末の目標			川 計 画		
(-	予定)		24年度	25年度	26年度	27年度	
・歌舞伎町クリー ン作戦の参加者 年間2,944人(23 年3月末)		・ 歌舞伎町クリー ン作戦の参加者 年間3,000人以上 (計12,000人以 上)	・歌舞伎町ク リーン作戦の実 施 ・路上清掃委託			*	
事業費	(千円)	112,784	28,196	28,196	28,19	96 28,196	
78⑥	₹VI3 ①	枝事業名まちた	づくり誘導方針の	推進	所管部	都市計画部	
枝事	業概要	め、歌舞伎町タウン 建替えによる拠点 となるよう支援して	・マネージメント 整備にあたっては いきます。 を含む周辺の道路	・と連携し専門的立 、、地区計画等の都	Z場から誘導し 『市計画手法を	く進むようにするた ていきます。 活用し、良好な計画 「歌舞伎町街並みデ	
	表示の現況	27年度末の目標		年 度 月		07/5	
(-	予定)		24年度	25年度	26年度	27年度	
・具体的 (ルール て検討	がな手法 ル)につい	・まちづくり手法 (ルール)の策定	まちづくり手 法 (ルール) の 作成 検討・協議まちづくり誘導方針に基づく			・まちづくり手 法 (ルール) の 策定	
		・「歌舞伎町街並 みデザインガイド ライン」策定	誘導 ・「歌舞伎町街 並みデザインガ イドライン」策 定				
事業費	(千円)	_	_	_		_	
78⑦	₹VI3 ①	枝事業名セン	トラルロード等の	道路の整備	所管部	みどり土木部	
			予定の「歌舞伎町街並みデザインガイドライン」に基づき、セントラ型の道路について、周辺環境に適した整備を行います。				
23年度末の現況 (予定) 27		27年度末の目標	24年度	年 度 5 25年度	引 計 画 26年度	27年度	
_		・歌舞伎町街並み デザインガイドラ インに基づくセン トラルロード等周 辺道路の整備	・「歌舞伎町街 並みデザインガ イドライン」策 定(再掲)	・歌舞伎町街並 みデザインガイ ドラインに基づ くセントラル ロード等周辺道 路の整備		-	
事業費	(千円)						

② 誰もが、訪れたくなる活気と魅力あふれる商店街づくり

79	₹VI32	計画事業名にぎ	所管部	地域文化部				
一 計画事業概要		商店会等が実施する、まちのにぎわいや交流を創出するためのイベント事業や、商店街の魅力を高めるための施設整備事業に対して、必要な費用の助成を行い支援することで、商店街の活性化に向けて取り組みます。						
23年度	まの現況	27年度末の目標		年 度 別 計 画				
(-	予定)	27年及本の日標	24年度	25年度	26年度	27年度		
・対象事業の実施		イベント事業への支援 100件(計400件)・活性化事業(施設整備等)への支援 10件(計40件)	イベント事業への支援 100件・活性化事業(施設整備等)への支援 10件					
事業費	(千円)	総事業費 520,000	130,000	130,000	130,00	0 130,000		

80	₹VI3②	計画事業名 環境に配慮した商店街づくりの推進 所管部 地域文化部					
計画事業概要		商店会等が実施する、商店街路灯のLED街路灯への設置・切替や、ソーラー・ハイブリッド型街路灯の設置・切替等の商店街における環境対策への取組みに対し、必要な費用について助成を行い、支援することで、環境に配慮した商店街づくりを推進していきます。					
23年度	ままの現況	27年度末の目標 年度別計			引 計 画	画	
(-	予定)	21年及本の日標	24年度	25年度	26年度	27年度	
●車業庫	節に向け	• 事業支援 36件	┃ □・事業支援				
・事業実施に向け た準備		1 争来又版 OOF	(10件)	(10件)	(8件)	(8件)	
事業費	(千円)	総事業費 200,000	50,000	50,000	50,000	50,000	

81	₹VI3②	計画事業名	商店衙	哲空き店舗活用支持	総事業費	50,423	
計画事業概要		商店街に活力ある事業者を呼び込み、賑わいあふれる商店街を創出するために、空き店舗を活用して創業しようとする事業者や、空き店舗を改修して貸し出そうとする家主に対して、融資を行います。					
81①	₹VI3②	枝事業名		企業向け制度融資 5街空き店舗借主な		所管部	地域文化部
枝事	業概要	保証料を区が	商店街にある空き店舗を活用して創業する事業者に対し、低利な融資(利息、貸付信用 保証料を区が全額補助)を紹介することで、活力ある創業者を商店街に誘致し、賑わいあ ふれる商店街を創出します。				
	まで、	27年度末の1	目標	0.4/5/5		計画	0755
	予定)			24年度	25年度	26年度	27年度
	可さ店舗 事業の実	• 貸付件数 (計40件)	10件	•融資貸付件数10件			
事業費	(千円)	34,	,513	5,868	7,915	9,66	11,065
812	₹VI3@	枝事業名		企業向け制度融資 5街空き店舗貸主		所管部	地域文化部
商店街にある空き 村事業概要 用保証料(上限あり ポートを行うことで ります。)を区が全額補助) を紹介し、家主	が空き店舗を		
23年度末の現況		27年度末の目標					
(予定) ・商店街空き店舗 活用支援事業の実施			10件	24年度 融資貸付件数10件	25年度	26年度	27年度 ▶
事業費	(千円)	15,	,910	2,649	3,627	4,46	5,167

③ 平和都市の推進

82	₹V13③	計画事業名 平和	啓発事業の推進		総務部 教育委員会事務局		
計画事業概要		平和に関する認識を深めるため、「新宿区平和都市宣言」の趣旨に基づき、平和の習 普及活動を推進します。平和展では、児童・生徒から募集した平和のポスターや区民だ 募集した写真等を展示します。また、平和派遣者との協働事業のほかに映画上映会等を 催し、より多くの区民の参加を目指していきます。さらに、戦争体験者を派遣し、戦争 悲惨さと平和の大切さを若い世代に伝えるとともに、5年に1度「平和のつどい」を し、世代から世代へ平和の大切さを伝えていきます。					
23年度	まの現況	27年度末の目標		年 度 別 計 画			
(-	予定)	27年及本の日標	24年度	25年度	26年度	27年度	
・平和派遣報告会、平和講演会、すいとんの会の参加者数(450人/年) ・平和のポスター展への応募校数26校/39校		・平和派遣報告 会、平和講演会、 すいとんの会の参 加者数 (600人/年) ・平和のポスター 展への応募校数39 校/39校	・平和民の開催 ・親と子の ・親事派遣者との協事 ・戦争体験 ・戦争体験 ・戦事業 ・平和参加			・平和のつどいの開催、記念誌の作成	
事業費	(千円)	総事業費 30,871	5,980	5,303	5,98	0 13,608	

④ 多文化共生のまちづくりの推進

83	₹VI3④	計画事業名地域	と育む外国人参加の	所管部	地域文化部	
計画事業概要		人や日本人の地域信課題解決に取り組んす。	民、ボランティア っでいくためのネッ 3本人が共に区政に	?、多様な活動団体 ・トワーク「新宿区	*等が交流し・う	を機能強化し、外国 連携して地域参加や 絡会」を運営しま 新宿多文化共生推進
	まの現況	27年度末の月標		年度月	<u> </u>	
(-	予定)	21 12/10/38	24年度	25年度	26年度	27年度
文化共生 の制度設	3 多文化共	・(仮称)新宿多 文化共生推進会議 の運営(4回/年 開催)	・(仮称)新宿 多文化共生推進 会議設置・運営 ・新宿区多文化 共生連絡会の開 催	• 運営 		+ + + + + + + + + +
ント実施 ・しんじ 化共生フ	以共生イベ 国 シゅく多文 プラザ利用 B度 93%	・しんじゅく多文 化共生プラザ利用 者の満足度 99%	・多文化共生イベント実施			-
事業費	(千円)	総事業費 27,288	6,822	6,822	6,82	22 6,822